



秋田大学広報誌〈アプリーレ〉

# Aprire

No. 64  
2019



〈特集〉  
輝く秋大生



# 特集 輝く秋大生

## 平成30年度日本学生支援機構 優秀学生顕彰「社会貢献分野」で大賞受賞

Volunteer



宮地貴士さん

秋田大学医学部5年生の宮地貴士さんは国際医学生連盟(IFMSA=通称・イフムサ)というNGO団体の日本支部に所属しており、大学3年生の時にある依頼を受けました。それはザンビア共和国の首都ルサカから車で4時間ほど離れたところにある、マケニ村の診療所建設への協力という内容でした。この団体は毎年希望者をザンビアに派遣し、現地の保健・医療を学んでいました。宮地さんの母親がPTA活動に積極的に参加していたこともあり、幼い頃から地域活動には興味を持っていたので、迷わず現地視察に立候補しました。9,500人住むマケニ村には医療施設がありません。村人は一番近い医療施設まで歩いて4時間もかかるのです。設備が整っている診療所に行くには、車やその他の交通機関はないため、容易ではないのです。妊婦であっても大きなお腹を抱えながら診療所までの長い道のりを歩くしかありません。この視察を通して医療の必要性を改めて実感し、「今の自分にも何かできるのではないか、より多くの命を救いたい」と思い、診療所の建設を決意しました。

帰国後はこれまで一緒に活動してきたメンバーと、ザンビア共和国の医療施設の建設資金を集め始めました。ただの募金活動では「かわいそう」などの同情で終わってしまうと考えた宮地さんは、ザンビア共和国のすばらしさを知ってもらうためザンビア風お好み焼きの販売を思いつきました。これは、ザンビアの主食であるトウモロコシの粉を生地に使い、現地でよく食されているトマトと豆を煮込んだソースをかけて食べる現地の食文化を生かしつつ、日本の味覚に合わせたお好み焼きです。しかし、それまで料理の経験がほとんどなく、作ってみても失敗の繰り返しで、途方に暮れていました。料理が得意な母親に助言をもらい、やっとなに出せるレベルに到達しました。最初は秋田県内の小さな町のお祭りに出店しましたが、支援の輪が広がり、全国各地での販売を実現させました。

ザンビア共和国の文化に付加価値をつけて提供し、建設資金の調達を図ったことや、ザンビア共和国に巡回医療の拠点を開設し、村人9,500人に医療を届けたことが評価され、宮地さんは昨年12月に都内で開催された、平成30年度日本学生支援機構優秀学生顕彰「社会貢献分野」で大賞を受賞しました。

宮地さんは平成31年度休学し、1年間ザンビアに行くことを決意しました。「時間はかかるかもしれませんが、村の人と一緒に診察所の完成・運営もスタートさせ、マケニ村に医療を届けてきます。全ての人たちが笑顔になれるような社会を作っていきたい」と意気込んでいました。

最後に、「少子高齢化の最先端に行く秋田県は、加速する人口減少、経済活動の縮小化など、近年は暗いニュースが多く見受けられます。しかし、秋田県だからこそできることが多くあり、ビジネスや各種政策への提言等、秋田モデルを作るチャンスです。秋田にしかできないことをして、もっと宣伝していければ、誇れる環境が生まれると思います。自分らしく生きる。これが秋田県人へのメッセージ!」と東京出身の宮地さんは力強く語ってくれました。



## 第70回日本ハンドボール選手権大会 ベスト16進出

Athlete



秋田大学男子ハンドボール部は第70回日本選手権大会東北ステージ兼第55回東北総合選手権大会で2度目の優勝を果たし、また実業団チームも参加する第70回日本ハンドボール選手権大会(男子の部)へ初出場し、ベスト16に進出するなど目覚ましい活躍を見せています。

ハンドボール部は週5日、個人練習からチーム戦術まで2時間半練習を行っています。また週に2回自主的に朝練を行い、体力づくりを行っています。練習メニューなどは監督である佐藤靖先生(教育文化学部特別教授)の指導を受けています。最近、リーグ戦が迫っているため、特にチーム戦術に力を入れており、練習に熱が入ります。

秋田大学ハンドボール部独自の強さとは何か。伺ってみると、3つの特徴がありました。

- 1つ目は部員一人ひとりが自覚をもっていることです。

秋田大学は国立大学であるため、私立大学に比べて部員数が少ない。だ

からこそ一人ひとりが大切な戦力であること、試合に出るチャンスがあるということを自覚していて、練習や健康管理には気を付けているそうです。

- 2つ目は4年生の先輩がいることです。
- 大学の部活・サークル活動は、卒業論文の提出や就職活動があるため、3年生で引退することが多いのですが、ハンドボール部は4年生まで所属している部員がほとんどで、それが部の伝統だそうです。4年生まで続けていることは、自分の自信、誇りに繋がり、ほかのチームとは違うという自覚をもてます。また、メンバーの変更などが少ないため戦術などが崩れることなく、それらをチーム内で安定して共有できます。

- 3つ目はチームワーク。
- 少ない部員数のため、仲が良く、上級生下級生関係なく注意しあえる信頼関係があるからこそ、チーム内の課題があった場合も部内でしっかり相談することができます。こうして部員全員で話し合い、困難を乗り越えてきました。また、4年生の先輩が、部員の考えをまとめていることがチームワークの良さに繋がっているようです。

最後に、これからの目標について伺ったところ、「今年のインターカレッジが東北で開催されます。昨年は、4年生の先輩をその舞台に連れていくことができなかったため、今年は出場して恩返しをしたいと思います」と熱く語ってくれました。







秋田大学には学術研究活動や課外活動で顕著な業績を上げている学生、社会活動で社会的に高い評価を受けている学生、全国大会などで活躍する学生など、輝かしい学生がたくさん在学しています。そんな輝かしい学生たちから、今回は3人及び1団体を紹介します！  
(取材は学生広報スタッフが行いました。)

## 「あきたビジネスプランコンテスト」で グランプリ受賞

Venture



荏野芹奈さん

秋田大学教育文化学部学校教育課程理数教育コース3年生の荏野芹奈さんは、昨年秋に行われた「あきたビジネスプランコンテスト」で見事学生部門グランプリに輝きました。

あきたビジネスプランコンテストとは、秋田県内における起業意識の醸成と起業家の発掘、または事業の持続的発展と新しい事業展開を促進することで、地域経済の活性化をはかることを目的として行われているものです。コンテストでは学生部門と一般部門に分かれ、プレゼンターが自身で考え出した事業案、プレゼンテーションスキルなどを競い合いました。

コンテストに応募するきっかけとなったのは「起業力」養成セミナーという授業を履修したことでした。荏野さんは、人に雇われるのではなく、自分で好きなことができる起業に興味をもち、授業を履修。その時に担当している先生に「コンテストに応募してみないか」と打診され、挑戦する

ことを決意しました。荏野さんが提案した事業は「観光トレジャーハント～秋田をもっとわくわくに～」。

これは、観光と街歩き、謎解きイベントを掛け合わせたもので、近くのコンビニや観光案内所などでトレジャーブックと観光マップを合わせたものを販売し、観光地を巡りながら謎解きに挑戦してもらうというもの。この事業を思いついたのは、自分の経験があったからだそうです。荏野さんは週末になると頻りに秋田の観光地を訪れていますが、学生たちは大型ショッピングセンターにしか行っていないという情報を友人から聞き、若者にもっと秋田の観光地に足を運んでもらい、楽しんでもらいたいという願いから、人気の謎解きゲームと掛け合わせたものを考えました。

しかし、困難はいくつもあり、教育実習の期間と重なってしまい、思うように準備の時間が作れませんでした。また、資金をどう集めるのか、値段設定、利益をどう出していくかなどの収支計画づくりにも苦労しましたが、困難続きの中でも続けることができた原動力は「自分の単純な興味」。そして、何か困ったことがあれば、県庁にいるアドバイザーに相談できたからですと述べていました。実際にグランプリを勝ち獲った時の心境として、自分の事業が認められとても嬉しいと感じたそうです。この経験によりプレゼンテーションの能力を磨くことができたので、自分の将来に活かしていきたいと話していました。



## 第36回全日本大学女子駅伝対校 選手権大会(杜の都駅伝)出場

Athlete



桜庭美紅さん

昨年、仙台市で開催された第36回全日本大学女子駅伝対校選手権大会(通称・杜の都駅伝)で東北学連選抜に選出され、エース区間であるアンカーの6区を務めた桜庭美紅さん。この東北学連選抜とは、「杜の都駅伝に出場できない大学の選手にも出場機会を広げるために導入されたシステムであり、年間を通して個人成績が優秀な選手たちで構成される東北地区の選抜チーム」のことです。

桜庭さんが陸上競技を始めるきっかけとなったのは、小学校4年生の時に出場した陸上競技大会でした。その後も中学・高校と陸上競技部に所属し、中長距離(800m・1500m)のランナーとして、日々の練習に励んでいました。高校1年生の時には、女子駅伝で東北大会に出場するなど、当時から好成績を残していました。

そんな順風満帆のように見える桜庭さんの競技人生ですが、何度も挫折を味わったといいます。それは高校3年生の時に行われた高校生活最後

の大会です。全県大会の決勝まで進みましたが、結果は惜しくも7位。東北大会に出場できるのは6位以上であるため、東北大会出場を目前にして逃してしまったのです。さらに、その時のタイムは自己ベストから程遠く、そのことも後悔の一因となってしまいました。

この挫折は桜庭さんが秋田大学に進学後も、陸上競技を続けていく大きな原動力となったのです。大学でも中長距離(800m・1500m)のランナーとして、トレーニングを積み重ねています。秋田大学の女子の長距離選手は桜庭さん1人しかいないため、男子の長距離選手に交じり練習していたという桜庭さん。しかし、その練習方法ではタイムが思うように伸びず、悩む時期もありました。無理をして男子の長距離選手についていく練習方法を見直し、完全に1人で練習する道を選びました。「そのおかげで自分自身と向き合う時間をつくることに加え、自分の弱点や特徴、今の自分に何が必要なのか考えることができました」と桜庭さんは話してくれました。

このことが功を奏し、大学3年生の東北学連陸上競技対校選手権大会では、出場した全ての種目(800m、1500m、5000m)で自己ベストを更新しました。喜びはそれだけでなく、念願であった杜の都駅伝の東北学連選

抜のメンバーに選出され、アンカーに抜擢されたのでした。

「杜の都駅伝は、テレビで中継される大きな大会だから家族や友人からの反響も大きかった。毎日一人で孤独な練習だったけど、周りの人に支えられて練習できていたのだと感じ、感謝の気持ちでいっぱいでした」そう力強く話す桜庭さん。その穏やかな言葉から、彼女の強さの秘密が、ちらりと窺えた気がします。





# 紹介



1年次12月に実施される腹部エコー（上）と心エコーOSCE（下）

●膨大な情報を精選して実践力の質を保証  
医学は、各分野においていづれも細分化・高度化されこの30年間で大きな進歩を遂げてきました。同時に現場の医師に求め

医学教育には、将来予想される医療展開の一步も二歩も先を見越して内容を改革していくことで、社会への責任を果たしていく責務がある

られる知識や情報も爆発的に増え、各分野の学習の際に医学生が触れる情報量も膨大になったと言います。このような情報爆発時代になっても医学生は6年間という限られた

期間で学び、卒業後はほぼ全員が人の命を預かる「医師」として社会に送り出されます。このような背景から医学部の教育で大切なのは、ただ単に知識をつけて試験に合格すれば良いのではなく、社会の期待に十分に応えるために、将来、何科の医師になるにも大事な、医師としての基本的な臨床実践能力に加え、プロとして重要な患者さんへの思いやりの心・共感する心・倫理感・コミュニケーション力の質が十分に保証されることが必要になってきています。

医学教育には、将来予想されるこれからの医療について一步も二歩も先を見越して内容を改革していくことで、社会への責任を果たしていく責務があります。また、すべての医師・医療者には、プロとして次世代の後輩たちや医

療チームを育成する教育マインドが必要であるとされます。しかし、実際は世界的にもなかなか十分な対応ができていない時期が長年続いてきました。秋田大学医学部は、戦後をはじめとして新設された国立大学医学部ですが、約50年前の創設当時から、1年次に解剖学の学習が行われていたり、県内の協力病院における臨床実習を国内で初めて実現するなど、当時の欧米における医学教育改革の流れを参考にした先進的な教育が導入されてきました。近年、この歴史的な流れの上にさらなる改革が進められ、1年次からの教育展開やシミュレーション教育センターにおける取り組みなど全国的にも注目されています。ひとつの大学で起きた改革はいずれは日本全体の医学教育改革の促進に繋がります。さらなる改革も生まれやすくなると長谷川教授は語ります。その考えを常に念頭に置き、全国への情報発信とフィードバックを繰り返してきました。長谷川教授は、学内・県内・国内外の先生方とネットワークを組み、医学教育レベルの向上に取り組んでいます。さらに「実践力の質保証を実現する」という目的のために、必修症例・事例ベースで各分野統合する医学教育の流れは、医学・医療系のみではなく、日本の大学教育（理系および文系）や卒業後の各種教育・福祉現場、企業など各職場における教育研修のあらゆる分野に必要なエッセンスとされてきており、是非様々な分野で参考にして

「入学前の中・高校生から、本学医学部生1〜6年次と研修医、更には各科の指導医や医師会の生涯教育まで幅広く教育に携われる機会はないかな」ということと、私自身、幸せなことだと感じています。この10年程は、これまで述べてきました卒業教育の向上に力を入れてきましたが、その経験を生かして、2016年からは日本医師会生涯教育推進委員会の委員長を務めさせていただいています。全国各地の先生たちと、卒業教育改革につながる形で、医師の生涯にわたる臨床能力やコミュニケーション力の向上を目的とした生涯教育の充実のために検討を重ねています」

秋田大学医学部では、「医療をよくするためには教育・研修を良くする」をキーワードに掲げ、大学と医師会・県内医療機関の指導医の先生と一緒に臨床実習を中心とした医学生教育を進めています。卒業試験としての6年次へのOSCEの際にも、県内の医療機関の先生に呼びかけて参加していただいています。

「医学は、どの分野も非常に奥深く、興味が湧く学問です。どんどん進歩しますので、医師は生涯にわたって勉強が必要ですが、医学教育も年々改革が進んでおり、とてもやりがいのある職業です。私たちも、各分野の県内・国内・世界とのネットワークを生かして、さらに理想的な医学教育を目指して日々邁進しております。皆さんのそれぞれの思いを全力でサポートしていきますので、しっかりと目標を立てて、私たちと一緒

「教育の主役である各分野指導者の皆さん」といっしよに、これから予想される将来の医療展開の一步も二歩も先を見越して医学教育を改革し、将来の秋田・日本・世界の医療を担う人材を育成することとで社会への責任を果たしていきたい。また、各分野の医師・医療者が、日々、次世代を育成する教育マインドと教育力を修得し、それを発揮することができると、卒業後の教育を進められることができれば理想的です」と、長谷川教授は考

医学部

All For Patients:  
すべては患者さんのために

～情報爆発時代におけるこれからの医学教育改革～



大学院医学系研究科 医学専攻 医学教育学講座

長谷川 仁志 教授

「入学前教育」卒業教育からシームレスにつながる医師の生涯教育」

小さい頃から医学の面白さ・医師の魅力などの動機づけを行うことで、医師を志す子供がもっと増えることが望ましいと、長谷川教授は語ります。県内の高等学校訪問やオープンキャンパス等の機会を利用して、医師は、臨床教育・研究のいずれも生涯やりがいがある職業であることを伝えていきます。

「入学前の中・高校生から、本学医学部生1〜6年次と研修医、更には各科の指導医や医師会の生涯教育まで幅広く教育に携われる機会はないかな」ということと、私自身、幸せなことだと感じています。この10年程は、これまで述べてきました卒業教育の向上に力を入れてきましたが、その経験を生かして、2016年からは日本医師会生涯教育推進委員会の委員長を務めさせていただいています。全国各地の先生たちと、卒業教育改革につながる形で、医師の生涯にわたる臨床能力やコミュニケーション力の向上を目的とした生涯教育の充実のために検討を重ねています」

秋田大学医学部では、「医療をよくするためには教育・研修を良くする」をキーワードに掲げ、大学と医師会・県内医療機関の指導医の先生と一緒に臨床実習を中心とした医学生教育を進めています。卒業試験としての6年次へのOSCEの際にも、県内の医療機関の先生に呼びかけて参加していただいています。

「入学前の中・高校生から、本学医学部生1〜6年次と研修医、更には各科の指導医や医師会の生涯教育まで幅広く教育に携われる機会はないかな」ということと、私自身、幸せなことだと感じています。この10年程は、これまで述べてきました卒業教育の向上に力を入れてきましたが、その経験を生かして、2016年からは日本医師会生涯教育推進委員会の委員長を務めさせていただいています。全国各地の先生たちと、卒業教育改革につながる形で、医師の生涯にわたる臨床能力やコミュニケーション力の向上を目的とした生涯教育の充実のために検討を重ねています」



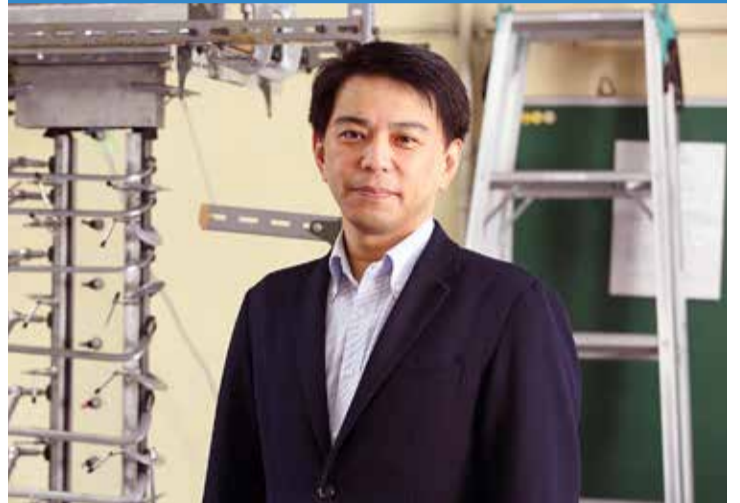
4年次・5年次への胸痛患者20症例の臨床推論と初期対応を経験するシミュレーション実習



# 教員

理工学部

## 回転円すいが秘める 様々な可能性



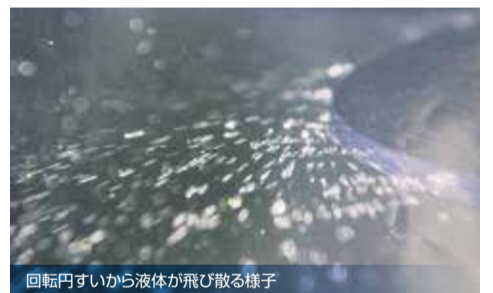
大学院理工学研究科 システムデザイン工学専攻 創造生産工学コース

### 足立 高弘 教授

異なる場合、並進運動が起きます。この回転方向をプログラムで制御することで、ロボットは水面を自由に移動し、カーブを描かずに直角に曲がることも可能になります。まさに水上版お掃除ロボットです。このロボットは水質浄化はもちろん、災害時の水上輸送装置、水耕栽培の養分調整など、様々な展開方法が期待できると足立教授は考えます。

#### 抗菌性不織布の 製造への展開

また、足立教授は回転円すいのもうひとつの応用として「繊維の製造装置およびこれを用いた不織布の製造方法」についても研究しています。水より粘度の高い液体に円すいを入れて回転させると、液体はミスト状ではなく糸状に放出されることを発見し、これを集めて不織布を作り出すことに成功したのです。縁日でよく見かける、綿菓子の機械のようなイメージです。普通の繊維は縦糸と横



回転円すいから液体が飛び散る様子

糸を編んでつくられますが、不織布はその字の通り、織らずに熱や機械的・化学的作用によって接着または絡み合わせてシート状にした繊維です。身の周りだと、マスクや手芸用のフェルトが不織布に当たります。

足立教授は、抗菌性マスクや車のフィルター製造での応用・実用化を試みています。抗菌作用には銀イオンが使われますが、従来の製造方法では銀粒子がノズルに詰まってしまう問題が頻出していました。また、繊維内に銀粒子が偏在することも問題となっていました。

#### 航空機にも ハイブリッド化の波

日本におけるハイブリッドカーの普及率は平成29年3月末時点で約8%と言われ、保有台数は右肩上がり伸びています。このように自動車業界では一般的になったハイブリッド化ですが、実は航空機分野でもハイブリッド化の開発研究が進んでいるといえます。基本的に、航空機はジェット燃料でエンジンを動かしていますが、最近ではバッテリー技術が進み、短距離ですが既にテスト飛行できるといわれています。

平成30年4月には、秋田大学・秋田県立大学・秋田県・総合重工業メーカーの株式会社IHIとの共同研究プロジェクト「ARI」(アキタ・リサーチ・イニシアチブ)が発足しました。燃料ポンプの電動化やシステムモデル評価など、研究から実証実験までを一貫して秋田県

内で実施し、航空機システム電動化を目指しています。開発研究はもちろんのこと、それに携わる人材育成も目的とされています。足立研究室では、航空機に搭載される空調システムからエネルギーを回収し電気に変換する技術を確立するため、精力的に研究へ参画しています。

#### 物理現象応用の ポテンシャルは 未知数です!

理工学部システムデザイン工学専攻創造生産工学コースは、機械工学や人工衛星開発の宇宙工学、電気電子工学、情報工学など幅広い研究をしています。足立研究室では、水や空気の流れ、熱や物質の移動についての研究を行っています。

「目に見えない物理現象のすべてには運動方程式が存在するのです。たとえ解明できなくても、何かに応用してみよう。解明を待っていたら応用することができません。私は「使えるものは使ってみよう」というスタンスで、日々の研究に励んでいます。また、研究結果を上手く実用化することができれば、特許の取得も夢ではない、魅力ある研究になります。」

「水が流れる、煙が揺れる、熱が伝わる」私たちが普段気にも留めていない物理現象のすべてには法則があり、そのポテンシャルはまだ未知数です。回転円すいを用いた応用研究を軸に、足立教授のチャレンジングな研究は続きます。

#### 水上を自由に 移動する お掃除ロボット?

皆さんは水や空気がどのように流れているか、熱がどのように伝わるか、意識したことはあるでしょうか? 足立教授の専門である熱流体工学では、そんな身の回りで当たり前に起こっている物理現象のメカニズムに迫ります。応用研究のひとつとして「回転円すいによるミスト生成」があります。円すいの頂点を下向きにして半分ほど水中に浸し回転させると、水は円すいに沿って膜を形成しながら上昇していきます。上昇に従って水の膜は薄くなつていき、膜の形状を維持できなくなると微粒化(ミスト化)されるという現象に着目した研究です。

ダムや湖など水の流れが淀んだ場所では、バクテリアが増えすぎることがあります。その結果、酸素を吸って水質を浄化してくれるバクテリアが死んでしまい、酸素がなくても生きられるバクテリアが増殖して水質を悪化させてしまいます。足立教授は「回転円すいによるミスト生成」が、この問題を解決できるのではないかと考えます。円すいが回転している水中では、大きな循環流や渦糸が形成され、攪拌や混合に都合が良いそうです。円すいの回転により酸素を含んだミスト微粒化した液滴が水中に送り込まれ攪



海洋温度差発電に用いるプレート熱交換器



COLUMN

# 秋田魁新報社との 包括連携協定 記念コラム

秋田魁新報社との包括連携協定締結を記念し、秋田魁新報社で活躍している秋田大卒業生よりコラムを書いていただいております。



秋田魁新報社統編編集部  
報道センター社会地域報道部  
記者 川村 昶

2012年 3月 教育文化学部国際言語文化課程卒  
2012年10月 NHK 営業サービス入社  
2016年 1月 NHK 営業サービス退社  
2016年 2月 秋田魁新報社入社

青森県八戸市出身

## 一票を大事にしたい

「先生になるのが夢。子どもたちの教育環境を充実させてほしい」「地上イージスの配備候補地になり不安だ。同じ気持ちの候補者を選んだ」。秋田市議選の期日前投票所が秋田大形形キャンパスに設けられた4月17日、投票に訪れた大学生からさまざまな声が挙がった。

選挙権年齢が「18歳以上」に引き下げられた2016年以降、同大に期日前投票所が設けられたのは5回目。秋田市政の担当記者として、若者たちに思いを聞いた。

取材して気付いたのは、投票者に意外にも学生が少なく、若者は半分に満たなかったように思う。学内で投票できるようになり、学生は投票の利便性が増したはず。その環境が生かされていないと感じた。

とはいえ、学生時代は私もあまり投票しない方だった。青森の実家では父が病気を患い、母が女手一つで仕事や家事をこなしてくれていた。4人きょうだいの長女だった私は奨学金を借りながら大学に通い、アルバイト

トを掛け持ちして生活費を賄った。自分のことで精一杯で選挙に関心を持つ余裕がなかった。

しかし社会人になってからは投票所に足を運んでいく。特に政治に関心を持つようになったのは、転職を経て16年2月に秋田魁新報社へ入社し、県議会取材を担当してからだ。

「ウィックが高額だという女性患者の悩みを聞く。支援する考えはないか。私の(亡き)妻がウィックを着けたときに見せた笑顔を鮮明に覚えている」

「抗がん剤治療で毛髪が抜ける症状に悩む患者が多い」とし、ウィック購入に支援を求めた内容だった。佐竹敬久知事はこう答えた。「私も抗がん剤で悩む女性の話を聞く。何らかの形で(支援を)具現化したい」

当時、私の母に乳がんが見つかり、抗がん剤治療を行っていた。容姿の変化に気持ちが悪さ、引きこもりがちになっていた姿を見るのがつらかった。医療用

ウィック着用を勧めてもお金がもつたないから。娘に迷惑をかけられない」と踏み出してくれない。ウィックは10万円以上するものもあり、金銭的ハードルの高さを感じていた。

県は翌年、がん患者の医療用補正具の購入に助成する予算案を議会に示した。県議会でも可決された。県外の私の母は制度対象外だったものの、副作用に苦しむ患者の声が政治に届けられ、支援策が具現化されていく過程を目にし、政治を身近に感じたのを覚えている。「政治には社会で困っている人を支えていく大切な役割がある」。そう思うようになった。

これ以降、選挙の際は家族や自身が抱える悩みについて、同じような問題意識を持ち、寄り添ってくれる候補者を見極めるようになった。

7月は参院選が行われる。投票を重々しく感じることもなく、自身や身近にいる大切な人のことを思っ、一票を投じてはどうだろうか。次に選挙を取材するときには、投票所で多くの若者に会えることに期待したい。

## 卒業生の皆様へ、大学から感謝の気持ちを「秋田大学ホームカミングデー」開催

第5回秋田大学ホームカミングデーを2019年10月19日(土)に開催します。ホームカミングデーは、卒業生の皆様に大学へ足を運んでいただき、各種イベント・企画を通じて、秋田大学の「今」をご覧いただくことを目的に開催しています。

今回は、記念講演会や交流会などの企画を予定。第53回秋田大学祭との同時開催となるため、各学部の研究室などが開放されており、在学生と交流を深めることもできます。卒業生の皆様におかれましては、ご家族、ご友人をお誘いのうえ、ぜひこの機会に、秋田大学へお越しください。

### 第5回 秋田大学ホームカミングデー

- 開催日: 令和元年10月19日(土)
- 場 所: 秋田大学手形キャンパス
- 内 容: 記念講演会、交流会(予定)

※詳細については、秋田大学公式ホームページなどでお知らせします。

写真は第4回秋田大学ホームカミングデーの様子(平成30年10月20日開催)



講演する村木祐輔氏、古川徹氏、安彦兼次氏(左から)



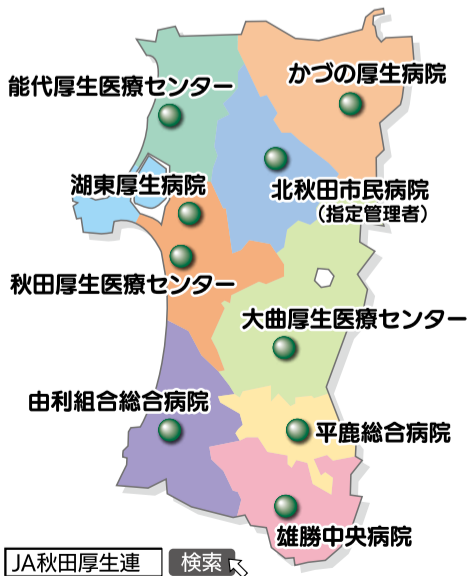
講演会の様子



交流会の様子

【お問い合わせ先】 秋田大学広報課 〒018-8502 秋田市手形学園町1番1号 TEL:018-889-3019 FAX:018-889-3242

## 秋田県厚生農業協同組合連合会



丁酉会は、秋田大学病院の患者、職員及び学生への便宜供与に関する事業を行うとともに、医学研究の奨励助成を行い、患者等の利便と医学振興に寄与します。

病院での生活を、もっと便利に、快適に  
一般財団法人 丁酉会

保険調剤  
てい ゆ う かい  
丁酉会薬局

秋田大学病院前

## 秋田大学生協は 受験生を応援します

大学生の学生生活を日常的にサポートするのが大学生協です。受験から入学準備のお手伝いまで、「現役の秋大生」が温かくサポートいたします！



受験下見時の  
道案内も  
しています！

受験生サポート情報・住まい情報  
など、こちらで随時更新中です!!



秋田大学生協HP

お問い合わせ ☎ 0120-327-141



# 学生広報スタッフ活動備忘録(仮)

## 秋田大学附属中央図書館

今回、学生広報スタッフは秋田大学附属中央図書館(以下、図書館)の杉山さんに、新たに設置された入館ゲート、図書館の学生アルバイト、図書館が現在提供しているサービスなどについて取材してきました。



素敵な笑顔で取材を受けていただいた杉山さん

今年4月から新たに図書館の入り口に入館ゲートが設置されました。東北地方の国立大学では、秋田大学が唯一未設置だったというこのシステム。今回設置され



## 新メンバー続々と増えています!

5月に新メンバーが3人加わり、現在、学生広報スタッフは10人が活躍中です。新メンバーが加入する際には、委嘱状交付式を行い、親睦を深めています。引き続き、新メンバー募集していますので、広報活動に興味のある方、マスコミ業界を目指している方、やる気のある秋大生をお待ちしております! 部活動やサークルに所属している方も大歓迎!

- 応募資格 / 秋田大学の学部生及び大学院生
- 応募方法 / 氏名、学部・学科・学年、連絡先(携帯番号・メールアドレス)を明記して下記アドレスへ。または右の応募フォームから
- 応募・問合せ先 / 秋田大学広報課 TEL: 018-889-3019 E-mail: kouhou@jimu.akita-u.ac.jp



志立理事と学生広報スタッフ

## 学生広報スタッフインスタグラム開設

秋田大学に関する情報や、私たち広報スタッフが行ったインタビュー、企画等々を載せていきます!



Instagram ID @akita\_st\_kouhou

## 学生広報スタッフ公式twitterも!

ご意見やご要望などございましたら、お気軽にDMをお送りください!



Twitter ID @AkitaPRire

本の貸出・返却の管理、学習相談など多岐にわたっています。勤務時間は平日の16時15分から22時、土曜・日曜・祝日の12時から18時。図書館のアルバイトは学生に大変人気で、毎回、応募が殺到し、募集定員の3倍程度で締め切るそうです。学生アルバイトの印象を「真面目で任せられた仕事はしっかりとこなし、意図を理解して行動できる」と語る杉山さん。学生アルバイトは図書館の運営に「役買っている」ようです。

現在、図書館はアルバイトを含めたスタッフ一同が、サービス向上に力を注いでいます。「図書館機能を有効活用してもらおう」ことを目標に、論文収集講習会を随時開催しており、レポートの書き方・就職活動に役立つ書籍などを幅広く取り入れ、情報サポート・キャリアサポートコーナーに配置されています。また、館内にはグループ学習室が複数あり、学生がグループで討論や会議ができる環境が整っています。在学生であれば



Web予約で誰でも簡単に利用することができます。学生が主体的に学ぶために、様々な手厚い学習支援が行われています。近年は、書籍の電子化に加え、学術情報流通の変化や財政面の変化など、大学図書館をめぐる環境は大きく変化しています。図書館もまた、環境の変化に対応するために日々、試行錯誤を繰り返しています。「図書館に親しむをもって活用してほしい。居心地のいい場所にした」と力強く語ってくれた杉山さん。この強い想いは、直面する課題に真摯に向き合い、秋田大学のスロガン「学生第一」を考えた環境整備を常に心がけている証だと感じました。

プロジェクトは6年前からあったものの、建物への投影は今年で2年目になります。当初はギターやピアノなどの小さいものに映していましたが、前回からは広報課の協力で学生支援棟と中央



プロジェクトは、今年で2年目になります。当初はギターやピアノなどの小さいものに映していましたが、前回からは広報課の協力で学生支援棟と中央

プロジェクトは、今年で2年目になります。当初はギターやピアノなどの小さいものに映していましたが、前回からは広報課の協力で学生支援棟と中央

## 在学生紹介

### 学生自主プロジェクト 雪国秋田を彩るプロジェクションマッピングプロジェクト代表

大学院理工学研究科 数理・電気電子情報学科 人間情報工学コース1年次

## 島崎 徹さん



左から曾根さん、島崎さん、夏堀さん

リオ五輪の開会式でも話題になったプロジェクションマッピング。学生自主プロジェクト「雪国秋田を彩るプロジェクションマッピングプロジェクト」として活動しているメンバーは、代表の島崎徹さん、曾根悠司さん、夏堀凌さんの3人。綺麗な映像の裏には相当の苦勞の影があるようで、「今年度最初のプロジェクトシオンマッピングは、昨年の12月19日でした。11月中旬に動画づくりを始めたため、1か月以内に仕上げなければなりません。また、メンバー全員が大学4年生ということもあり、卒業研究と重なってしまい、とても忙しい1か月でした」と笑顔で語ってくれました。

図書館を結ぶ渡り廊下に映すことが可能になりました。前回との大きな違いは、ずばり、「動く」と「音」。前回の静止画を動かしたものを、今回は立体的に動かしたいということで、音楽に合わせてインパクトのあるプロジェクションマッピングに仕上げました。音に合わせて火花が打ちあがったり、学生広報スタッフの公式キャラクター「キースとグーす」が登場したりと、見る人の心を魅了する演出でした。

意外にも動画づくりのノウハウは、某世界最大の動画共有サービスからヒントを得たそうです。動画制作の技術は学校の勉強だけでは養えず、メンバーと相談しながら参考にしていくとのこと。動画制作技術を得るところから始まり、卒業研究と兼ね合いを見計らいながら動画制作を進める。とても忙しいスケジュールの中、それでも乗り越えることができているのは、「多くの

人に自分たちの作品を見もらう機会は、なかなかないと思います。その機会があるならば、ある程度実になったものを作っていきたい! その気持ちで原動力です」と、島崎さんは話していました。これからの展望として「満足のいく表現をしきれないのでもっと表現力・芸術性を高めることが第一です。すごい作品ができたから見に来て!とお客さんを引き込めるような秀作を作りたい!」と熱く語っていました。最後に、「新しい生活が始まる新人生」、「これから何かに挑戦したい学生」に三人からメッセージをいただきました。

### 夏堀さん

一か月の参加で、動画編集の技術もその時点では0でした。未経験でも興味さえあれば、活動していけます。興味がある人はぜひ一歩前に踏み出して、「勇気」を持って一緒にプロジェクトをやりましょう!

### 曾根さん

動画制作は結構大変です。しかし、お客さんが私たちの作品を見て、「感動」してくださったとき、頑張ったよかったです。そういう体験を他の人にもしてほしいです。

### 島崎さん

学生自主プロジェクトのように、自分のやりたいことができる機会はなかなかないと思います。自分が好きでやりたいと思ったことができる場所があるので、ぜひ「挑戦」してみてください!



# 先輩なう。

秋田大学卒業生の  
今(=なう)をご紹介します。



PROFILE

## 松橋 育恵さん

株式会社秋田銀行  
渉外担当

◆教育文化学部 人間環境課程  
環境応用選修  
2007年卒業

### 今の仕事内容、やりがいを教えてください。

主に個人のお客様の金融資産に対する提案や、資産運用のサポートをしています。将来設計のみならず、普段の生活にも「お金」の問題がついて回ります。お客様に適した金融商品を提案させていただくのが今の仕事です。「お金」の問題はとてもデリケートで、パーソナルな部分に深くかかわってきます。日頃からの信頼関係の構築が非常に大切ですし、難しい部分です。お話の中でお客様の潜在的ニーズをくみ取り、お客様の人生に少しでもお役立ちできた時はうれしく思います。お客様のニーズをくみ取るため、金融知識などの情報収集は常に欠かせません。一人ひとりの人生に寄り添った提案をしていけるよう、成長していきたいです。

### 今の仕事を目指したきっかけを教えてください。

秋田で生まれ育った自分が秋田の人や産業のために何かできることがないかと思ったことです。特に農業に多く触れながら育ったので、「アグリビジネス」関連についてサポートできる機会があればと考えて今の仕事を志望しました。農業県である秋田県で「アグリビジネス」が活発になれば秋田県全体が盛り上がるのではないかと思います。

### 就職活動で特に準備されたこと、気を付けたことはありますか。

自分がやりたいことや方向性を定めるのに時間がかかりましたが「まずやってみて、違う考えが出てきたらまたやり直せばいい」と思うようにし、ある意味気楽に考えるようにしました。最終的に判断するにあたり、地元に残るのか、県外に出るのかが大きな要素だったため、両親とも相談しながら長いスパンでライフプランを考えることもしました。実際の就職活動では面接の経験を積むことが大切だと考え、友人と面接の練習をすることもありました。自分の思いを自分の言葉で明確に伝えることを意識していたと思います。

### 卒業された学部を選んだ理由を教えてください。

数学に興味があり、それを深く学べるころだと考えたからです。当時は数学の教員になることも希望していたので、数学を学びながら教員資格も取得できる教育文化学部を志望しました。

### 秋田大学での学びが、現在どのように活かされていますか。

ゼミや授業で学んだ内容が直接つながっているものは少ないのですが、ものの見方、考え方などのバックグラウンドでは大きく影響を受けていると感じています。数学的な見方・考え方は、仕事だけでなく、普段の生活においてもとても大切です。物事は複雑で難しく思えることが多いですが「スタートとゴールを明確にし、後は最短ルートを進むだけ」と単純化を図り、問題解決に取り組むようにしています。

### 後輩にメッセージをお願いします。

「〇〇をやりたい」や「〇〇になりたい」といった対象がなかなか見つからない人もいますが、いつ見つかるか、または見つからないかは人によってそれぞれです。あまりそこは考え込まず、まず行動してみるのもいいと思います。この先の人生で、仕事、家族、趣味、ライフワークなど自分が大切と思えることに沢山巡り合えます。私の場合それらをもたらしてくれたのは人と人のつながりでした。人と人のつながりを大切にしつつ、色々なことに挑戦し、経験してほしいと思います。



PROFILE

## 柘植 雄斗さん

日本製鉄株式会社  
品質管理部職

◆大学院理工学研究科  
物質科学専攻 材料理工学コース  
2018年修了



### 今の仕事内容、やりがいを教えてください。

現在私は、日本製鉄という鉄鋼メーカーに勤めています。製鉄所の品質管理部門に所属しており、技術者として主に自動車に使われる鋼板の品質管理を担当しています。一口に鉄といっても、製造条件次第で加工性がよい鉄や錆びにくい鉄、軽量で高強度な鉄等、用途に合わせて多様な「性質」を持たせることができます。品質管理部門は、鉄にその「性質」を与えるための材料設計や、製造した鋼板がお客様の求める「性質」を満たしているかをチェックし、管理しています。材料の品質設計から製品になるまでを一貫して自分の手で管理・改善し、より良い鉄を社会に供給することができる。そういった点にやりがいを感じています。



### 今の仕事を目指したきっかけを教えてください。

私は昔から「超合金を作りたい」という夢を持っています。子供の頃から金属に興味があり、SFに出てくるような軽くて強い「超合金」を作りたいと考え、金属関連の仕事に就こうと考えていました。就職活動中に製鉄所で工場見学をした際に、「鉄」の発展性に魅力を感じ、自分が夢見た「超合金」を鉄から作るのではないかと考え、鉄鋼業界を目指しました。

### 就職活動で特に準備されたこと、気を付けたことはありますか。

「自分が本当にしたいことは何か」ということを日々思い出すようにしていました。就職活動中は非常に苦しく、不安で胸が一杯になることも多かったです。そんな時には自分がやりたいことを整理し、そのために頑張ろうと自分を奮い立たせていました。

### 卒業された学部を選んだ理由を教えてください。

高校時代は大学進学に当たり、金属について学びたいと考えていました。「鉱山学部を源流とする、資源と冶金について学べる」と、秋田大学を高校の先生から進めていただき、工学資源学部を志望しました。

### 秋田大学での学びが、現在どのように活かされていますか。

鉄の品質管理という仕事をしているので、大学時代に講義で学んだ冶金の知識を日々フル活用しています。特に鋼板の品質改善に取り組む際には、必ず大学で学んだ冶金の知識をベースとして仕事を進めています。大学で学んだ知識を社会人になってからも活用するという人はそう多くないかもしれませんが、資料の作り方、データの整理の仕方等、社会人になっても、学生実験で学んだ事は必ず生きてきます。

### 後輩にメッセージをお願いします。

大学でできた人間関係を大切にしてください。社会人になると学生時代のように、気楽な友人関係がなかなか作れなくなります。秋田の地で4年、6年と長期に渡って一緒に学び、遊んだ友人は社会人になってからも付き合いがあり、非常に貴重だと感じています。是非学生のうちから交遊を深めていってください。





# 僕らの課外活動

## 秋田大学よさこいサークル よさとせ歌舞輝



○代表: 櫻庭 芽衣 (教育文化学部 地域文化学科 3年次)  
 ○所属人数: 72人  
 ○活動日時・場所:  
 火 16:30~19:00 秋田大学インフォメーションセンター前  
 金 17:00~19:00 旭川地区コミュニティセンター

### よさこいとは

高知県高知市で、商店街を活気づけるためのイベントとして、「よさこい祭り」が始まりました。「みんなが楽しめて、永続性のある祭り」を目指した市民の祭りとしてつくられ、これが起源となり、全国各地へと広がっていきました。振ると『カチ、カチ』と音が鳴る「鳴子」を持って踊ることや、曲中に民謡が使われているところが特徴です。

### 部の雰囲気を見せてください

個性的で面白いメンバーが多く、とても明るいサークルです。メンバーが、お互いに声を出し合い、大会で優勝するために一生懸命練習しています。練習と休憩ではメリハリをもっており、和気あいあいと活動しています。サークルの中に、よさこい以外にも頑張りたいことがあるという人もいますが、練習に来ることや演舞に出ることを強制はしません。そのため、他の活動ともバランスをとりやすい環境だと思います。



### 未経験者でも大丈夫ですか？ もともとどんなスポーツをやっていた方が入っていますか？

私たちのサークルは未経験者が多く、現メンバーの約8割が大学からよさこいを始めています。そのため、未経験者も大歓迎です。中学校・高校までは野球、テニス、バレーボール、サッカー、弓道、さらには吹奏楽や書道等、運動部から文化部まで、幅広い経歴を持つメンバーが大勢います。今まで運動をあまりしてこなかったという人も、絶対に踊れるようになります！

### 指導方法などについて教えてください

上級生に演舞指導という役職者が6人います。普段の練習や新しい振り付けを覚える際は、この6人が先頭に立って指導してくれます。もちろん覚える早さに個人差はあり、なかなか上手く踊れず、悩む時期もあります。しかし、上級生が一人ひとりと向き合い、丁寧に指導してくれるので、自信を持って踊れるようになります。

### 今後の大会について抱負をお願いします

私たちは、10月上旬に仙台市で行われる「みちのくYOSAKOIまつり」に出場します。これは、このサークルが出場する一番大きな大会です。このステージで最高の演舞ができるよう、みんなで支え合いながら日々の練習に励んでいます。

### 新入生・高校生へのメッセージ

よさこいサークルは練習や演舞するだけじゃないんです！メンバーで運動会をしたり、海に遊びに行くなど、イベントが盛りだくさんです。部員数が多いので仲間も増えますし、一生の思い出ができます。本当にやりがいのあるサークルです。よさこいに少しでも興味関心のある方、ぜひ、足を運んでみてください。一緒にステキな演舞をして、鳴子の音を響かせませんか？いつでも見学可能です。入部を心よりお待ちしております！









## 平成31年度入学式を挙

4月4日、秋田県立武道館で入学式を挙行しました。平成31年度入学者は、大学院生を含め1309名。内訳は、国際資源学部126名、教育文化学部215名、医学部233名、理工学部417名、大学院289名、学部編入29名でした。



新入生に告辞する山本文雄学長

長が「大学は知的好奇心を育んでいくことを通じて、生涯に渡る喜びを探る空間である。夢を実現するための準備期間として、基礎的・基本的な知識や技能の習得に励み、課題解決のための思考力・判断力や表現力を身に付け、主体的に学習に取り組む態度が不可欠である。充実した学生生活を送り、人として大きく成長することを願う」と告辞を述べ、新入生代表として教育文化学部の村上晟さんが「秋田大学の学生として学則・教育方針に従い、豊かな教養と高度な学術の修得に勉める」と宣誓を行いました。在学生代表の理工学部・田端怜さんからは「大学生活で得た知識や経験は、私たちに大きな自信を与え、より豊かな人生へと導いてくれるはずで



会場外でサークル勧誘を行う在学生

ある。大学生活では、存分に勉学に励み、研究、留学、課外活動など何でも挑戦してほしい」と歓迎の言葉がありました。また、式終了後は、サークル勧誘に多くの在学生が集まり、明るい声で新入生に入部を呼びかけるなどして賑わいを見せていました。

## MAY 令和元年度「看護の日」フェアで 医学部附属病院理学療法士が講演

5月11日、「健康寿命から考える転倒予防」と題した講演を秋田拠点センター・アルヴェにて開催しました。この講演は、「看護の日」が平成3年5月12日（フーレンス・ナイチンゲール生誕の日）に制定されたことを記念し、県民一人ひとりが看護への理解を深め、看護の心を社会に広めることを目的として秋田県・秋田県看護協会が開催した「看護の日フェア」の1コマとして行われたもので、本学医学部附属病院の渡邊基起理学療法士が講師を務めました。

同氏は冒頭で、秋田県の健康寿命は男性・女性ともに全国平均よりも1〜2歳程度短いことを紹介。次いで介護となる要因の第1位は脳卒中であるが、骨折や転倒が第4位と決して低いことから、転倒しないために運動が重要であると述べました。転倒を引き起こす場所は、床とカーペットの間や電源コード、階段、雨天時のマンホールなど多種多様であり、筋力やバランス、視力の衰えが原因となると解説。そして、椅子に腰かけてのストレッチや筋

カトレニング（スクワット）、バランス練習（片足立ち）、有酸素運動を全て含めて1日30分以上で週に3〜5回運動することが予防対策の一つであると話しました。また、1日1万歩を目標とする方がいるが関節を痛めてしまうことにもつながるため、一生懸命歩こうとせず、朝から就寝までに5000歩から6000歩を最初の目標として歩くことが大切です。運動の継続が転倒リスクを低減させるが、栄養補給も怠らずに無理しない範囲で

続けてほしいと説きました。その後、講師の指導の下で転倒予防の運動をいくつか紹介し、聴講者は椅子に座りながら真剣に予防体操を試していました。秋田大学は、今後10年間で「健康寿命日本」を目指す秋田県健康づくり県民運動推進協議会の会員として活動しており、平成30年1月に高齢者医療先端研究センターを学内に設置するなど、各種団体との連携・協力の下で健康増進活動の活性化に尽力しています。



椅子を使った予防体操を実演する渡邊講師

秋田大医学部附属病院の渡邊理学療法士

## 国立大学法人秋田大学の役職員の報酬・給与等について

### 公表内容

#### I 役員報酬等について

- 1 役員報酬についての基本方針に関する事項
- 2 役員の報酬等の支給状況
- 3 役員の報酬水準の妥当性について
- 4 役員の退職手当の支給状況
- 5 退職手当の水準の妥当性について
- 6 業績給の仕組み及び導入に関する考え方

#### II 職員給与について

- 1 職員給与についての基本方針に関する事項
- 2 職員給与の支給状況

#### III 総人件費について

#### IV 法人が必要と認める事項

### 主な概要

#### 1. 役員報酬及び職員給与の年間総額

役員	報酬等総額
学長	18,406
A理事	13,929
B理事	12,968
C理事	12,942
D理事	13,528
A監事	11,524

#### 2. 人件費総額

職員	年間平均給与
事務・技術職	5,327
大学教員	8,185
病院看護師	5,355

	(単位：千円)
平成30年度	16,219,636
平成29年度	15,665,558
比較増△減	+554,078 (+3.5%)

平成30年度に係る本学役員の報酬及び職員の給与水準の資料を本学ホームページに公表しています。

[https://www.akita-u.ac.jp/honbu/publicinfo/pu\\_legal.html](https://www.akita-u.ac.jp/honbu/publicinfo/pu_legal.html)

特定医療法人 敬徳会  
**藤原記念病院**  
 理事長 藤原 慶正  
 院長 白山 公幸  
 〒010-0201 湯上市天王字上江川47 TEL 018-878-3131  
 敬徳会 出戸診療所 TEL 018-878-7710  
 天王訪問看護ステーション TEL 018-878-7810  
 まごころプラステーション TEL 018-878-6850  
 〒010-0201 湯上市天王字北野307-55

ともに世界へ。

Harbor business    Warehousing business    International complex transportation service

**秋田海陸運送**  
 www.kairiku.co.jp

ヒトには  
 創れないモノがあるから。

いつからだろう  
 四季の移ろいを あたり前のように  
 感じられなくなったのは  
 いつからだろう  
 自然の恵みに抗いはじめたのは  
 後悔しても  
 人には創れない  
 なつかしい風景のために  
 自然と私たちのあたり前の関係を  
 維持するために  
 さあ、いっしょに循環型社会へ

**ユナイテッド計画株式会社**  
 United 本社/〒018-1414 湯上市昭和豊川榎木字榎13-1  
 TEL:018-877-3027 FAX:018-877-3986  
 リサイクリングワーフ秋田事業所/TEL:018-864-0668 FAX:018-864-0680  
 リサイクリングヒルズ湯上事業所/TEL:018-877-5770 FAX:018-877-5794



# イベント&講座・講習会

# Event, Seminar, Workshops & Extension course

## 催し物

### 教育文化学部天文台イベント

天文サイエンスカフェや、45cm反射望遠鏡と10cm屈折望遠鏡を使った夜間天体観測会を実施します。

- 7月6日(土)19:00~21:00
- 8月3日(土)19:00~21:00
- 9月7日(土)18:00~20:00
- 10月5日(土)17:00~19:00
- 教育文化学部3号館3階301地学実験室ほか
- 対象/どなたでも(夜間観測会は中学生以下は保護者同伴)
- 参加費/無料
- ☎018-889-2655(教育文化学部地学研究室)
- mouri@gipc.akita-u.ac.jp

### 第3回子どもものづくり教室

#### 「オリジナル木琴を作ってみよう！」

材木の長さを変えて、音階を調整しながら、オリジナルの木琴を作ります。マレット(ばち)も作ります。どんな音色になるかお楽しみに。

- 9月1日(日)10:00~12:00
- 大学院理工学研究科附属クロスオーバー教育創成センター
- 対象/小中学生20名
- 参加費/無料
- ☎018-889-2806(クロスオーバー教育創成センター)
- crossover@jimu.akita-u.ac.jp

### 第4回子どもものづくり教室

「VISCUIT(ビスケット)を体験してみよう」  
ビジュアルプログラミング言語VISCUIT(ビスケット)の基本の使い方を学び、自分の絵を動かしてみます。

- 10月6日(日)10:00~12:00
- 大学院理工学研究科附属  
クロスオーバー教育創成センター
- 対象/小中学生20名
- 参加費/無料
- ☎018-889-2806  
(クロスオーバー教育創成センター)
- crossover@jimu.akita-u.ac.jp

### 第53回秋田大学祭

「はみから」をテーマに、ステージ企画、企画展示、模擬店などを行います。

- 10月19日(土)・20日(日)10:00~17:00
- 秋田大学手形キャンパス
- 対象/どなたでも
- 参加費/無料
- ☎018-889-2255(学生支援・就職課)
- akitaunifes@gmail.com  
(秋田大学祭実行委員会)

## 公開講座

### ひらめき☆ときめきサイエンス ~ようこそ大学の研究室へ~KAKENHI 「仮想通貨の仕組みとブロックチェーン」

仮想通貨の仕組みとブロックチェーンを理解し、数学実験を体験しながら数学が社会で活躍していることを学びます。

- 8月9日(金)9:00~16:50
- 理工学部7号館209教室
- 対象/高校生(先着順) ●参加費/無料
- ☎018-889-3003(地方創生・研究推進課)
- gakken@jimu.akita-u.ac.jp

### 秋田大学 未来がん医療 プロフェッショナル養成プラン講演会 文部科学省「多様な新ニーズに対応する「がん専門医療人材 (がんプロフェッショナル)養成プラン」採択プログラム

「がん専門医療人材(がんプロフェッショナル)」を養成する本事業の内容について、講師が講演します。

- 8月10日(土)秋田ビューホテル
- 10月12日(土)秋田大学医学部附属病院  
(本道キャンパス)本道40周年記念会館
- 対象/どなたでも ●参加費/無料
- ☎018-018-801-7232(秋田大学大学院医学系研究科「未来がんプロ」事務局)
- ganpro1@jimu.akita-u.ac.jp

# 秋田大学みらい創造基金 ご協力をお願い申し上げます。

「秋田大学みらい創造基金」は、全学的な事業を支援する「一般基金」と、用途を特定した「特定基金」で構成され、現在、企業・団体や個人の皆様など多くの方々にご支援をいただいております。この基金は、教育・研究による社会への貢献という本学の使命を果たすための大きな支えとなっており、今後一層の拡充を図りながら、有効に活用させていただきます。

## 70周年記念事業寄附金の募集

秋田大学は昭和24年に新制大学として発足以来、今年創立70周年を迎えます。これを記念して様々な記念事業を展開する予定です。記念事業の一つとして実施する学生寮整備のための費用等を、秋田大学みらい創造基金一般基金(70周年記念事業)として広く募集いたします。皆様のご支援を賜りますようお願いいたします。



現在の学生寮(女子寮)

### みらい創造基金による事業紹介

#### ○新入生育英奨学資金(一般基金)

学部新入生を対象とした秋田大学独自の給付型奨学金制度を、平成30年度より設立しています。今年度も6月に採用学生を決定し、28名の学生に奨学金を給付しました。給付額は1人10万円(入学料免除許可者は5万円)です。

#### ○附属病院の環境整備(病院寄附金)

外来各所に設置している待合用ロビーチェアが老朽化していたため、新規に購入しました。



#### ○附属特別支援学校 「学びのデザイン環境整備事業」 (附属学校園寄附金)

教師がワークショップ形式で検討会等を行う際に使用したり、児童生徒の学習環境整備として空間を仕切るために使用したりするホワイトボードを購入しました。



#### ○本道会館カフェテリアの改修 (一般基金)

「本道会館カフェテリア」の混雑を解消するため、「出食エリア」の改修及びそれに伴う備品の整備を実施し、費用の一部をみらい創造基金で支出しました。



- 〈ご寄附のお願い〉 ●個人の方：一口 1,000円  
●法人の方：一口 10,000円

この基金の趣旨をご理解いただき、なにとぞ複数窓口のご協力をお願いいたします。また、継続的なご寄附もお待ちしております。寄附者様のご都合に合わせた寄附方法・金額の設定が可能ですので、詳細は基金事務局へお問い合わせください。

- 〈ご寄附の方法〉 ●振込によるご寄附 ●クレジットカードによるご寄附  
●古本募金によるご寄附 ●遺贈によるご寄附

寄附のお申し込み、詳細につきましては、秋田大学公式ホームページをご覧ください。基金事務局までお問い合わせください。

### 〈古本募金のおお願い〉

読み終わった書籍(CD・DVD等を含む)を本学の提携業者が買い取り、その売却代金をご寄附いただく「古本募金」をぜひ活用ください。5冊以上から送料無料でご指定の場所に集荷に伺います。ご希望の方は、下記にお電話いただくか、秋田大学ホームページからお申し込み下さい。なお、一度に集荷できる古本は3箱までとさせていただきます。

#### 株式会社バリューブックス

☎0120-826-292(電話受付時間 10:00~21:00 日曜は17:00まで)  
「秋田大学みらい創造基金「古本募金」の申込」とお伝えください。

〈寄附者ご芳名〉この基金の趣旨にご賛同、ご協力いただきました皆様へ、心より感謝申し上げます。今後とも秋田大学の教育・研究活動等に対し、格段のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

#### 企業・団体等

- |                  |                  |                 |                  |
|------------------|------------------|-----------------|------------------|
| ●株式会社秋田ケーブルテレビ 様 | ●大森建設株式会社 様      | ●株式会社テクノエイジ 様   | ●安田興業株式会社 様      |
| ●株式会社秋田新電元 様     | ●株式会社サノ・ファーマシー 様 | ●東光グループ 様       | ●株式会社ヤマダフーズ 様    |
| ●秋田大学有志一同 様      | ●すずきクリニック 様      | ●株式会社日産サティオ秋田 様 | ●株式会社ユアテック秋田支社 様 |
| ●秋田東北商事株式会社 様    | ●株式会社住建トレーディング 様 | ●ニプロ株式会社 大館工場 様 | ●ユナイテッド計画株式会社 様  |
| ●合資会社秋山商店 様      | ●一般財団法人丁酉会 様     | ●医療法人社団宝樹会 様    |                  |

#### 個人

- |           |           |          |          |          |           |           |
|-----------|-----------|----------|----------|----------|-----------|-----------|
| ●浅田 昌弘 様  | ●大曾根 卓 様  | ●越川 貴哉 様 | ●清水 明 様  | ●田畑 祐助 様 | ●藤田 仁 様   | ●山崎 秀子 様  |
| ●阿部 英子 様  | ●大竹 佑一郎 様 | ●小島 康 様  | ●清水 一用 様 | ●戸高 三雄 様 | ●二塚 錬成 様  | ●山中 啓義 様  |
| ●池田 志郎 様  | ●柏館 聖一 様  | ●金 智 様   | ●高頭 務 様  | ●長田 信夫 様 | ●船木 ノリ 様  | ●山本 善郎 様  |
| ●石井 美和子 様 | ●工藤 英美 様  | ●金 律子 様  | ●田川 幸雄 様 | ●中間 一裕 様 | ●松本 栄一 様  | ●吉見 雅之 様  |
| ●市川 逸郎 様  | ●工藤 優 様   | ●佐藤 弘樹 様 | ●瀧口 守之 様 | ●萩井 譲士 様 | ●三浦 美紀子 様 | ●渡部 アヤ子 様 |
| ●猪股 正 様   | ●煙山 純平 様  | ●三戸 学 様  | ●谷 英夫 様  | ●藤島 勝 様  | ●山口 富雄 様  |           |

他 匿名希望 40名様・法人様(延べ数)(平成31年3月~令和元年5月末入金分 五十音順)

〈お申し込み・お問い合わせ先〉秋田大学みらい創造基金事務局 〒010-8502 秋田市手形学園町1番1号 ☎018-889-3266(総務企画課内)  
秋田大学みらい創造基金は、秋田大学公式ホームページからもお申し込みいただけます。 [https://www.akita-u.ac.jp/honbu/ed\\_fund/index.html](https://www.akita-u.ac.jp/honbu/ed_fund/index.html)

